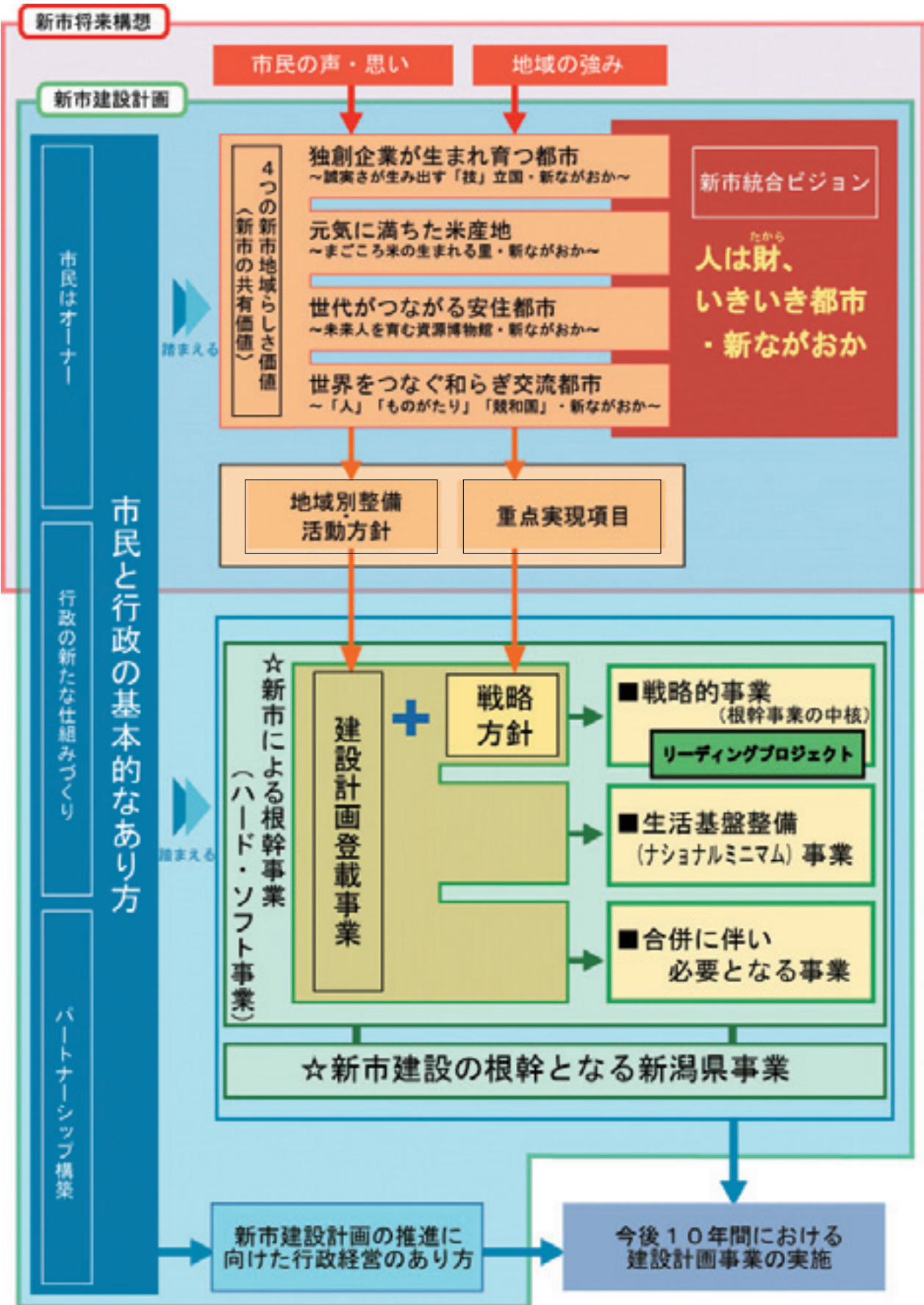


参考資料

新市将来構想と新市建設計画のつながりは次のようにまとめられます。



## 用語解説

- ※1 モータリゼーション  
自動車の大衆化現象
- ※2 モチベーション  
動機を与えること、動機づけ、刺激
- ※3 コーディネート  
調整すること
- ※4 インセンティブ  
誘因、目標を達成するための刺激
- ※5 プロモーション  
販売などの促進、新事業の発掘
- ※6 ベンチャー企業  
大企業から独立などして、専門的知識を生かし、大企業が手がけていないような新事業や技術開発・情報処理などをする企業、多少とも冒険的要素が入るのでこう呼ばれる。
- ※7アントレプレナー  
起業家精神の持ち主。
- ※8 コンベンション・シティ  
種々の会議やイベント等を開催する環境を備え、それらの開催をもって地域発展の基礎としている都市
- ※9 ジョイントベンチャー  
資金力・技術力・労働力の調達などからみて、一企業では請け負うことのできない大規模な事業を複数の企業が協力して請け負うこと。共同企業体
- ※10 テクノコミッション  
フィルムコミッションの「産業技術」「新技術」版、造語。  
…フィルムコミッション：映画・テレビ等のロケをスムーズに進めるために行政・警察・消防署・地域住民などとの調整を一括して行い、撮影する側の便宜を図ることでロケを積極的に誘致する組織
- ※11 SOHO オフィス  
独立した小規模事業者及び個人事業者、在宅、副業型事業者(SOHO＝スモールオフィス／ホームオフィスの略)
- ※12 アンテナショップ  
企業が最新の消費動向や経営技術などを把握するために、設置する店舗(パイロットショップともいう)
- ※13 アグリビジネス  
農業と流通・加工業、あるいは観光業などが融合した新しい農業関連産業
- ※14 マーケティング  
顧客ニーズ(要望)を的確につかんで製品計画などを立て、販売促進努力により、需要の増加と新たな市場開発を図る企業の諸活動
- ※15 NPO  
民間非営利組織
- ※16 アセットマネジメント  
資産管理の概念  
例えば道路管理においては、橋りょう、トンネル、舗装等を道路資産と捉え、その損傷・劣化等を将来にわたり把握することにより最も費用対効果の高い維持管理を行う概念
- ※17 サテライト  
放送の本局から離れたところに設ける小さなスタジオなどの拠点(サテライトは衛星を意味する)
- ※18 パーク&ライド  
一般的には自宅から最寄り駅に近い駐車場に駐車し、そこから、電車などの公共交通機関を使って通勤する方法をいう。
- ※19 グリーン・ツーリズム  
農山漁村地域における滞在型の余暇活動、それぞれの土地の自然・人々・文化との交流を目的とする。
- ※20 インキュベーション施設  
新たに起こす事業(ベンチャービジネス)を軌道に乗せるまでの、技術・人材・資金面などからの支援施設。インキュベーションは抱卵、孵化の意

- ※21 **エコマネー**  
さまざまな活動に対して支払われる地域独自通貨のことで「エコノミー（経済）」「エコロジー（環境）」「コミュニティ（共同体）」が一体となった「エココミュニティー」で流通するお金「エココミュニティーマネー」を略した造語
- ※22 **インターンシップ**  
学生たちが企業で一定期間企業活動について体験する制度
- ※23 **ニッチ市場**  
他者があまり進出しておらず、隙間となっている分野・市場
- ※24 **リカレント教育**  
社会人が職業上の新たな知識・技術を習得するために、また、日常生活において人間性を高めるために必要となる高度で専門的な教育
- ※25 **パワーリハビリテーション**  
トレーニングマシンを動かし、パワフルな（力強い）能力を回復することによって、行動に自信を持ち、日常の行動を活発化し、さらには、活動的な生活を作り出すための行動変容を促す、新しいリハビリテーション
- ※26 **教育特区**  
特区とは特別地域に限定して、規制を緩め、その成功例を全国に波及させることで、経済や地域を活性化させていくことを狙いとした「構造改革特区」のこと。教育分野では、学習指導要領の枠にとらわれないカリキュラム編成を可能としたり、NPOなどが不登校の子どもを対象とした学校を設立しやすくするなどの緩和策がある。
- ※27 **デジタルアーカイブス**  
大規模な記録や資料の収集。デジタルデータ化としての保存と世界的な相互利用が図られている。アーカイブスとは、古文書、公文書館の意
- ※28 **データベース**  
相互に関連する各種情報を蓄積したもの
- ※29 **ビオトープ**  
ドイツ語の「生きもの（Bio）」と「場所（Top）」を合わせた「生きものの住む空間」を意味する。ビオトープ事業とは、生きものが住める生態的空間を、保護・保全・復元・創出すること。
- ※30 **パートナーシップ**  
協力関係、共同、提携。
- ※31 **NPM（ニューパブリックマネジメント）**  
行政経営に民間企業で活用されている経営理念や改革手法を可能な限り適用することで、行政経営の効率化や、生産性、有効性を高めようとする試み
- ※32 **PFI（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）**  
公共施設等の建設・維持管理・運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う新しい手法
- ※33 **TMO（タウン・マネジメント機関）**  
まちづくりをマネジメント（運営・管理）する機関のこと。  
商店街・行政・市民その他事業者等の地域を構成するさまざまな主体が参加し、まちの運営を横断的・総合的に調整・プロデュースし、中心市街地の活性化・維持に主体的に取り組む機関
- ※34 **オンデマンド**  
ここでは、社会状況の変化等を読み取り、求められるもの、必要とされるものにまず集中的に取り組んでいく柔軟性を持った経営を表す。  
オンデマンドとは必要なときに即応できるという意味を持つ。
- ※35 **アウトソーシング**  
業務委託のこと。  
ここでは民間企業など専門業者に業務を委託することで、業務処理上の時間の節約、コスト削減などを図っていくことを意味する。
- ※36 **PPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ）**  
官民協力を意味する。  
行政サービス全般に民間企業のノウハウを導入する考え方。
- ※37 **コーポレートガバナンス**  
「企業統治」と訳される  
ここでは、経営者支配の進んだ大企業において、効果的かつ健全な企業経営を可能にするシステムを利害関係者を含めいかに構築するかを検討していくことと捉える。

